

大学発 地域連携 市民公開講座



明日を学ぼう。

CIS by the SEA.



講座のねらい・概要

誰もが受けたいくなる公開講座

銚子市・銚子市教育委員会と共催し、さわやかちば県民プラザが主催する「ちば子ども大学」とも一部連携している。小・中学生から社会人まで参加しやすい講座を企画しており、医療・看護・介護・防災・環境・航空等、幅広い内容を網羅。特に子ども向けの講座はキャリア教育や体験型の企画が多い。地域に根差した取組として、楽しく深い学びを提供できたらと考えている。

「聞きたい!・知りたい!」
メニューが充実

「面白いこと」
ワクワクドキドキ

「将来の夢」を考える
楽しい機会に

講座（抽出）の様子

『学びたいこと』地域の学び舎で

SDGs講演 ～私たちの生活と海洋汚染について～



SDGs目標14を実現するための対策や現状について解説をした後、海洋汚染の実態を体験する砂浜でのフィールドワークを行います。

R4.10.30 危機管理学部准教授 手束聡子 ①

モー飲んだ?おいしい牛乳



牛乳はどのように作られているの?牛の体はどのようなしくみなの、また、ミルクを飲むことの大切なわけとは?バター作りも体験します。

R5.8.6 危機管理学部准教授 佐藤周史 ③

①・④ 参加対象：小学生～社会人まで

②・③・⑤ 参加対象：小・中学生

◎実施日/回数： R3年10月～R4年2月/17講座

R4年7月～R5年2月/27講座

R5年7月～10月/23講座

◎参加者数：1,410人

◎会場：千葉科学大学マリーナキャンパス

薬剤師の仕事を体験してみよう! (入門編)



保険薬局の薬剤師の仕事についてわかりやすくお話しします。千葉科学大学内の「模擬薬局」で、調剤の仕事を実際に体験してみよう!

R5.7.17 薬学部准教授 大徳秀幸 ②

看護師の仕事を体験してみよう



看護師さん、保健師さん、助産師さんは、どんな仕事をするのかな?看護の仕事を中心に、楽しさ、やりがいなどをお伝えしたいと思います。

R5.8.27 看護学部准教授 松岡由美子 ④

ドローンに必要なプログラミング技術



ドローンは世界中で利用されている新時代の技術です。どのように飛行するのかプログラミングの視点から解説します。また、実際に飛行を体験して学びます。

R5.9.24 危機管理学部講師 海老根雅人 ⑤

参加者の声

- ・海洋汚染について体験的に学べた。子ども達が体験を通して銚子の海について考えられることが良かった。(①)
- ・薬剤師の仕事により興味をもてた。ぜひ引き続き開催してほしい。(②)
- ・バター作り、親子で楽しめた。大学の先生の講座は貴重。質疑がもっとできるとさらに楽しめたと思う。(③)
- ・分かり易かった。幅広く教えてくださり知識が深まった。血圧や脈拍なども測ってみたかったかな?(④)
- ・プログラミング言語については、やや小学生には難しかったが具体的にアプリ等教えていただいたので家でチャレンジしてみたい。プログラミングに興味をもてた。ドローンを初めて飛ばすことができて面白かった。(⑤)
- ・何より、理科の授業は本来「とても楽しいもの」であることを改めて感じさせられた。「エーッ?」と驚いたこともあって新しい発見があった。家族で楽しめた。(その他の講座)

成果と課題

成果：子ども向けの講座数を増やしたり、オンライン形式を選べるようにしたり、受講者層が広がることで学び直しの機会をより多く提供できるようになった。住民との交流の場としての機能を今後も大切にしたい。

課題：講座内容の『シリーズ化』を期待する声も寄せられている。受講者の継続した学びとともに地域連携活動として、『生涯学習』の場としての機能を拡充していく必要がある。